

農業環境用語事典

Technical Terms on Agricultural Environments

浜崎忠雄・永谷 泉*

Tadao Hamazaki and Izumi Nagatani

背景と目的

農業環境は、土壌、水、大気、肥料や農薬などの非生物から昆虫、微生物、動物、作物、植生といった生物に至るまでさまざまな構成要素からなり、それを取り扱う専門分野も多岐にわたっている。また、元素レベル、遺伝子レベルから生態系や地球規模のレベルまで広範な系を取り扱っている。そこで用いられている用語は専門性が高く、また新しい用語が次々に出てくるので、専門が違ったり、同じ専門でも分野が違くと用語がわからないことがしばしば起こる。ましてや一般の人にはわからない用語ばかりという事態になっていることは容易に想像できる。

そこで、異分野、一般の人にも研究で使われている用語がリアルタイムでわかるように、各研究者が自分自身の研究で使っている用語を逐次登録して、他人に研究への理解を高めてもらうことを目的として、自主的な用語登録を通じて農業環境用語事典作りを開始した。

内容・特徴

農業環境に係わる多分野の用語が登録されている。用語数は当所研究職員の協力を得て、逐次増語して行く。インターネット上で誰でもどこからでも農業環境用語が検索できるように、農業環境用語事典の作成を進めていくため、現在は、プロトタイプ版として **JavaScript** という Web 技術を用いたデータベースを作成している。**JavaScript** はクライアント側がすべての情報をダウンロードして検索実行するので、語数が少ないうちは検索速度が速く、また、CD-ROM 等のメディアでの持ち運びも可能である。しかしながら、将来語数が増えていくとクライアント側 PC の負担が大きくなる欠点があるため、そのときは CGI (**Common Gateway Interface**) や PHP 等の技術を利用した本格的データベースを整備して行く必要がある。

機能

検索項目は、和名用語、英名用語、用語に対する解説および著者名である。用語の著者による検索も可能にして、著者が登録した用語をいつでも点検できるようにしてある。また、AND やORの検索機能を選択することで、複数の語句による検索も可能である。検索された結果には、用語の和名、読み（ひらがな）、英名、解説、著者名が表示される。

* 農業環境インベントリーセンター

Natural Resources Inventory Center

インベントリー、第1号、p.45-46 (2002)

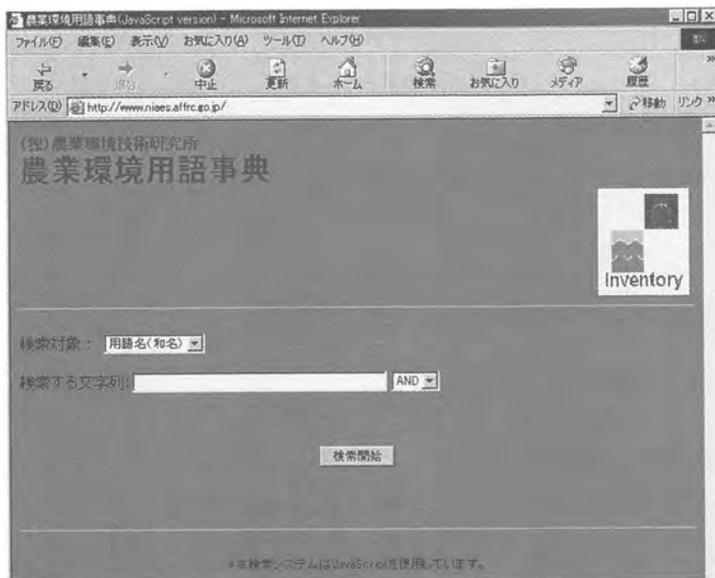


図1 スタートの画面

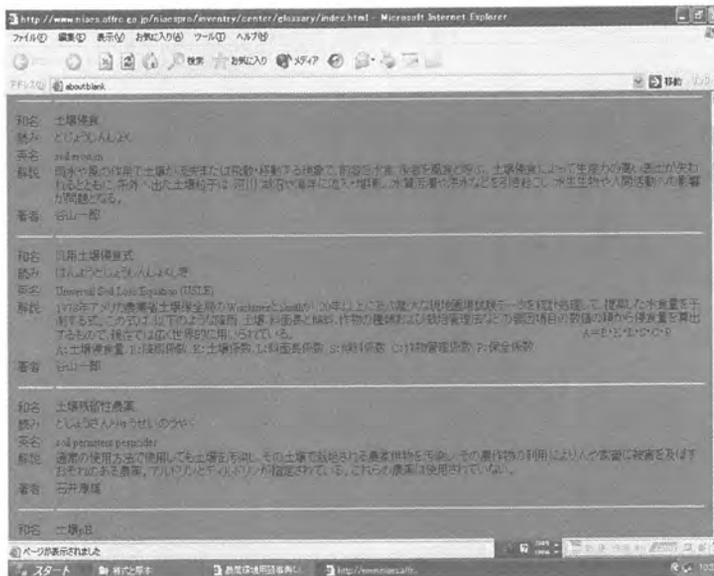


図2 検索結果の表示例

利用法

現在、農業環境技術研究所内でのイントラネットによる試行と内容点検を行っている。近期中に農業環境インベントリーセンターホームページで公開予定である。

問合せ先

農業環境インベントリーセンター

電話/Fax : 0298-38-8351, E-mail : winvc@niaes.affrc.go.jp